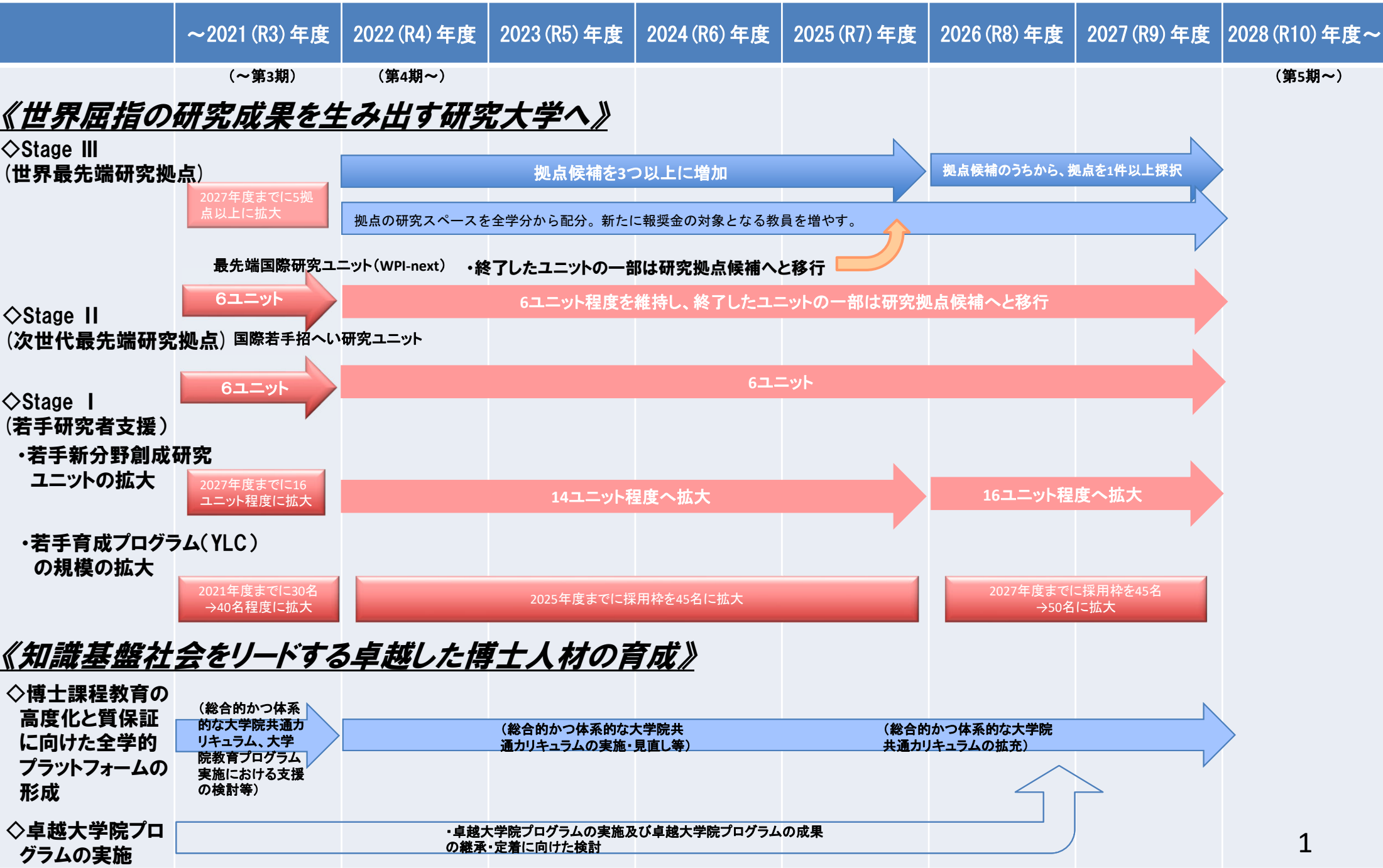
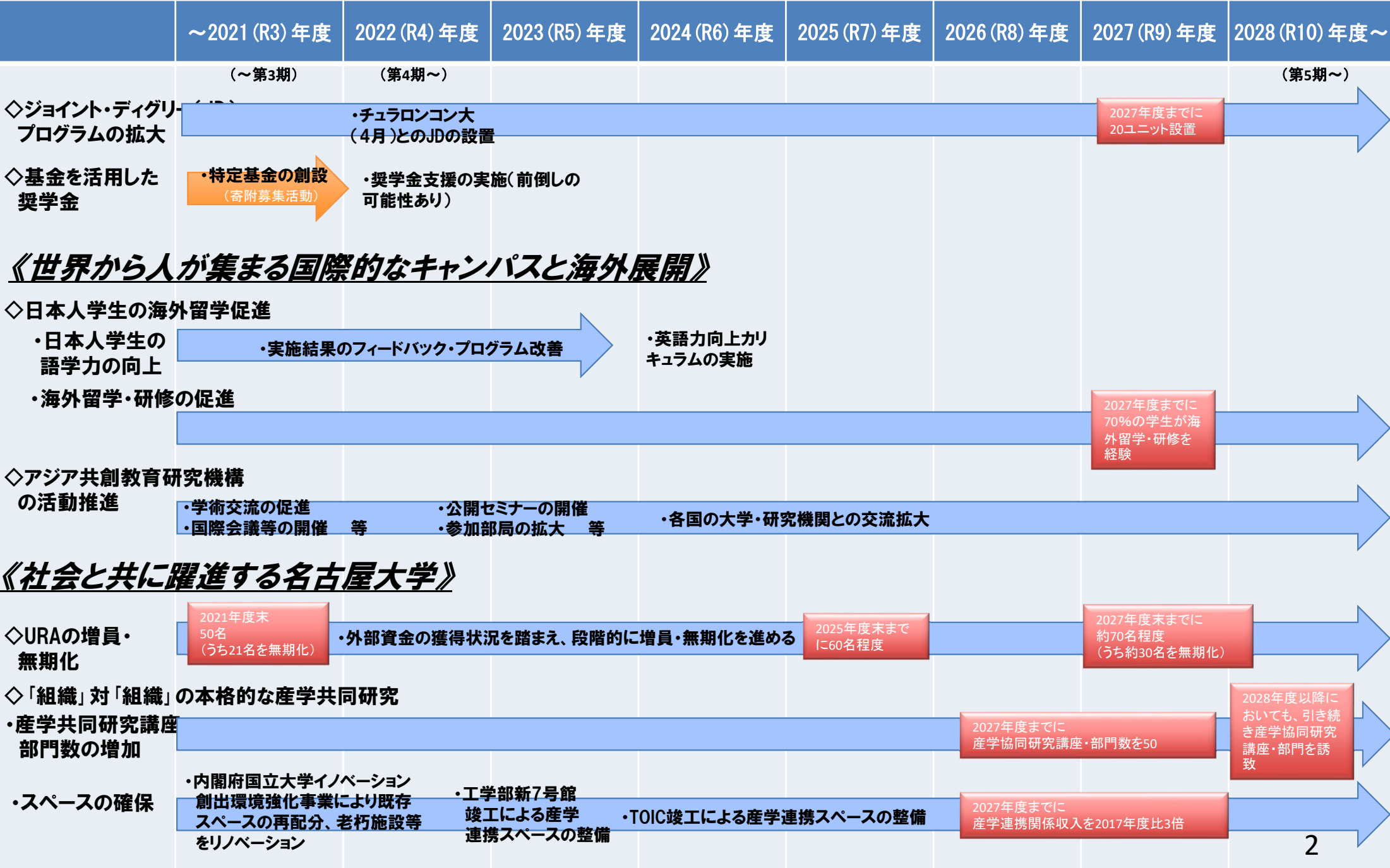


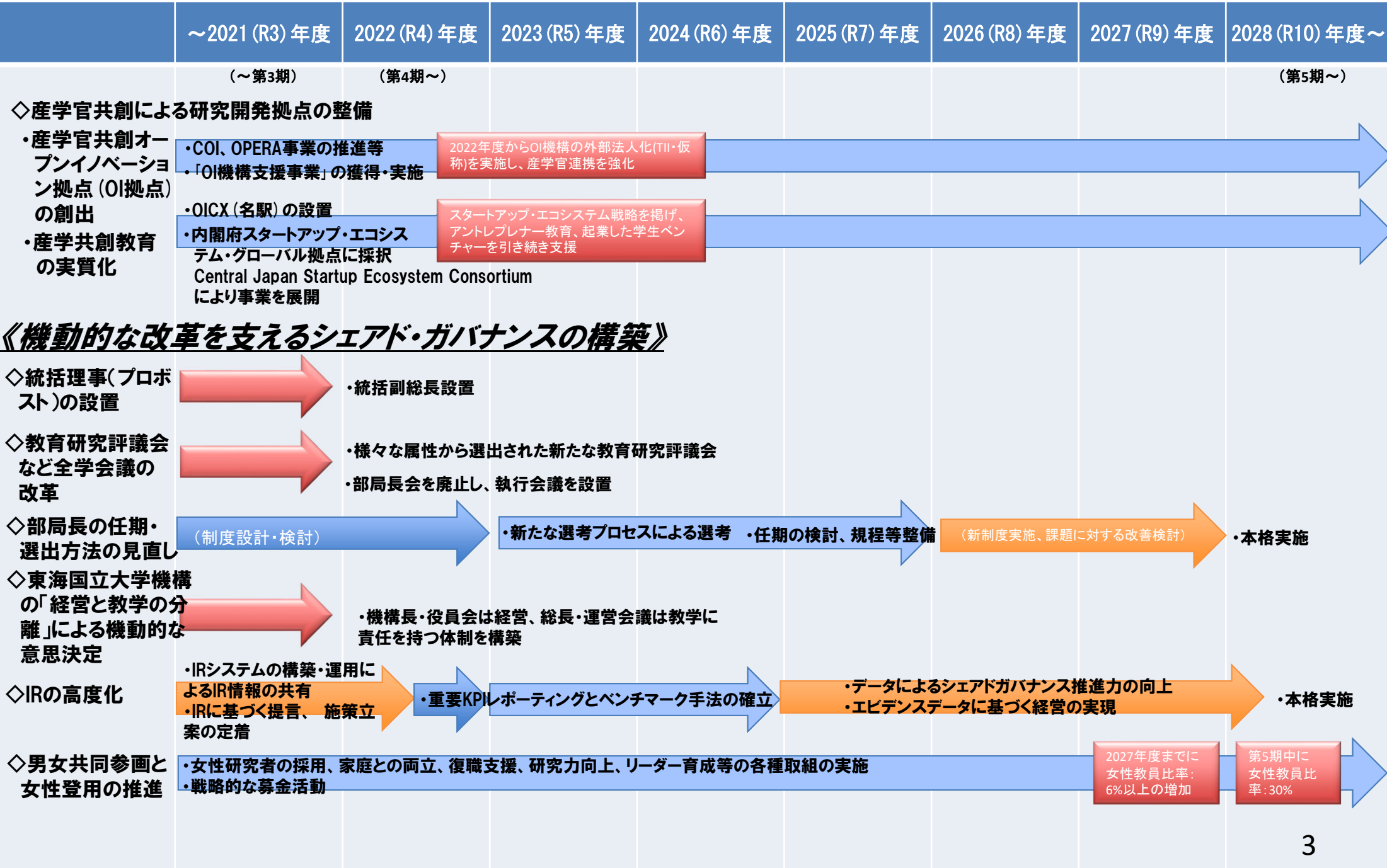
名古屋大学指定国立大学法人構想工程表①



名古屋大学指定国立大学法人構想工程表②



名古屋大学指定国立大学法人構想工程表③



名古屋大学指定国立大学法人構想工程表④



～2021 (R3) 年度 2022 (R4) 年度 2023 (R5) 年度 2024 (R6) 年度 2025 (R7) 年度 2026 (R8) 年度 2027 (R9) 年度 2028 (R10) 年度～

(～第3期)

(第4期～)

(第5期～)

《経営資源の好循環による財務基盤の強化》

◇ファンドレイジングの機能強化

基金受入累計額
200億円

◇財源の多様化

- ・子会社の設立検討
- ・クラウドファンディングの実施
- ・余裕資金の運用実施

大学全体の予算規模1.4倍(400億円増)

資金運用総額150億円の実現

第4期中期目標期間中の総事業規模1兆円

◇全学技術センターのサービス機能の強化

(試行実施)

2025年度までに共用機器560台、登録利用登録者数5900人、受託解析460件

2027年度までに共用機器600台、登録利用者登録者数6500人、受託解析500

◇大学戦略に基づくスペースマネジメント

(実態調査、講義室等の有効活用等に関する検討、新たなスペースマネジメント手法の検討)

(試行・検証)

- ・機構長及び総長の裁量で戦略的に配分するためのスペースの拡充
- ・機構及び大学の機能強化に資する分野への優先配分

《新たなマルチ・キャンパスシステムの樹立による持続的発展》

◇新たなマルチ・キャンパスシステムの構築
(一法人複数大学の展開)

・機構への参加大学の拡大 ・新たな参加形態の検討

◇基盤構築に向けた大学連携の推進

・教育、研究、国際、産学連携、基盤整備など様々な分野で組織間の連携について協議を進め、可能な取組から順次実施